

労働力調査調査票

(1 か月目)

指定統計第30号

記入上の注意 (6欄~13欄)

- 月来1週間に仕事をしたかどうかの別
「仕事」というのは、収入(給料・賃金・手当金・賞金・賞状など)をともなう仕事のことです。
家族の人が自家営業(個人経営の商店・工場や農家など)に就いた場合は、無給であっても仕事をしたことになります。内職や臨時に仕事をした場合、このように仕事をします。
- おもに仕事……おもに勤め先や自家営業などの仕事をしていた場合
- 通学のかたわらに仕事……おもに通学して、ほかにも仕事をしていた場合
- 家事などのかたわらに仕事……おもに家事などをしていた、ほかにも仕事をしていた場合
- 仕事を休んでいた……仕事を少しもなかった人のうち、つぎの人をいいます。
ア 寝かされている人が、寝かされているままで、病気や怪我等のため仕事をしなかったが、給料・賃金をもらうことになっている場合
イ 自家営業が、自分で経営する事業をもったままで、病気や怪我等のため仕事をしなかったが、仕事を休みはじめてから30日にならぬ場合
- 仕事を探していた……仕事を少しもなかった人のうち、仕事がなくて人に頼んだり、公共職業安定所に申し込んだり、新聞の求人広告に応募したりしている場合、または事業をはじめのための資金、資料、設備などの調達をしている場合、以前に事業計画を立て、その結果を得ている場合も含みます。ただし、仕事を始めた場合、その仕事はすぐ終わることがある場合に限ります。
- 通学……少しも仕事をしないで、おもに通学していた場合
- 家事……少しも仕事をしないで、自分の家で子どもを養育していた場合
- その他(老齢者など)……1から7までのどれにもあてはまらない場合

- 「仕事の内容」欄(8欄から12欄まで)に記入する仕事について
月来1週間に2つ以上の仕事をしたりは、最も長い時間した仕事について8欄から12欄まで記入します。
- 従業上の地位
「自家営業」とは、個人経営の商店主・工場主・農家主・開業主・弁護士・政治家・行政官・行政官に相当する人などです。
- 勤め先・業主などの名称
別にお配りした
- 勤め先・業主などの事業の種類
「記入例」を参考にしてください。
- 本人の仕事の種類
- 勤め先・業主などの企業全体の従業員数
個人経営の商店や農家などの場合、従業員数は自家営業主も含まれてください。
なお、農家や建設会社など、季節により従業員数が増減する場合には、現在の従業員数を記入してください。
- 転職などの希望の有無
「転職・転業を希望する」とは、寝かされている人が自分で事業を始めたいとか、勤め先を変えたいとか考えている場合や、自家営業や事業を手伝っている人が、勤め先になりたいとか、優先がたいと考える場合をいいます。
同じ会社の中で勤め先、職種、仕事の種類の転換を希望する場合は、転職・転業の希望があるとはしません。
「その仕事を辞めている」とは、その仕事を人に頼んだり、公共職業安定所に申し込んだり、新聞の求人広告に応募したりしている場合、または事業をはじめのための資金・資料・設備などの調達をしている場合をいいます。

この調査は統計法にもとづいて行われ、統計をつくるためにだけ使われるものです。税金など他の目的に使用されることはありません。
また、調査員をはじめ調査の関係者が、この調査票に書かれた事項を他に漏らすことは法律で厳しく禁じられており、ありのままご記入くださるようお願いいたします。

記入する前にお読みください

- 調査票にはあなたの世帯にふだん住んでいる人をもれなく記入してください。
ふだん住んでいる人は、月末現在(ただし、12月は25日現在)であつた世帯に記入してください。3か月以上住んでいない人は、または3か月以上住んでいない世帯に記入する人はいません。
記入しななければならない人
家族
住込みの傭人
部屋代・重要などを払っていない同居人
○ 旅行や出張などで一時不在の人は、不在期間が3か月以上おこならないときはあなたの世帯で記入します。3か月以上おこなうときは旅行先で出張先で記入してください。
○ 病院・療養所などの入院患者のうち、入院してから3か月以上おこなわない人はあなたの世帯で記入しますが、すでに3か月以上入院している人は入院先で調査されます。
つぎのような人は、とくに注意してください。
同居または同居している人
○ 単身で同居している人、単身で部屋代・重要などを支払って同居している人は、ひとりひとり別の調査票に記入します。
○ 家族といっしょに同居していても、その家族ごとに別の調査票に記入します。
寄寓者・療養所などに住んでいる人
○ 学校などの寄宿舎・療養所に住んでいる寄寓者・学生はひとりひとり別の調査票に記入します。
- 記入する欄
あなたの世帯で調査月の末日(ただし、12月は25日現在)15歳以上の人がいる場合は、第2面の「15歳以上の人について記入する欄」に記入してください。
○ 世帯主の別は「世帯主番号」1の欄に記入してください。
○ 15歳以上の世帯主が一人以上1枚の調査票に記入することができます。別の調査票を使用してください。
また、15歳未満の人について、この面の下の欄に記入してください。
- 調査票に記入するときは、別にお配りした記入例を参考にしてください。
- 調査票の質問事項の記入がございましたら、内容をよく調べたうえ、第2面の世帯主氏名欄に氏名を記入し押印して調査員にお返しください。
なお、電話があればその番号も記入してください。

この調査では、15歳以上の人について月来1週間(ただし、12月は20-26日)に仕事をしたかどうか、何時間仕事をしたか、どのような仕事をしたか、月来1週間のありのままの状況を記入していただきます。
たとえば、ふだん仕事をしない人でも、この1週間にたまたま臨時に仕事を少しもすれば、その仕事について記入していただきます。また、ふだん会社に勤めている人が、この1週間臨時に仕事を休んで、自家営業を手伝えば、その臨時に仕事を休んで記入していただきます。
もちろん、ふだんしている仕事をこの1週間にした人は、その仕事についてのこの1週間の状況を記入していただきます。

- 月来1週間に仕事をした時間
本業・副業・内職・家庭の手伝い・臨時の仕事・アルバイトなどをした時間をすべて含めてください。
残業の時間を除き、すべて含めてください。
ア 農業の仕事をした場合には、開田・除草・肥料などの手配など農業経営に直接つながらず作業をした時間もすべて含めてください。
イ 商店などで就業時間がはっきり定められないときは、開店から閉店までの時間から業務に関係ない時間(食事や休憩などの時間)を差し引いて仕事をした時間を計算してください。
なお、自分の家の家事・無報酬の単身作業などをした時間は含めません。食事の時間・休憩時間・通勤時間なども含めません。

月来1週間(ただし、12月は20-26日)に仕事をした時間(第2面7欄)についてのおおげ書き欄
この欄は第2面7欄に月来1週間の時間数を記入するときのおおげ書き欄として利用してください。目によって仕事をした時間数が多いよう人は、毎日の仕事をした時間をこの欄に記入するようにしてください。

氏名	時間	時間	時間	時間	時間
第1日					
第2日					
第3日					
第4日					
第5日					
第6日					
第7日					
1週間の合計					

15歳未満の人について記入する欄		調査月の末日(ただし、12月は25日現在)現在15歳未満の人	
世帯主番号	51	52	53
1氏名			
2世帯主との続き			
3男女の別	1男 2女	1男 2女	1男 2女
4出生の年月日	昭和 年 月 日生	昭和 年 月 日生	昭和 年 月 日生

(A3期・グリーン)

15歳以上の人について記入する欄

調査員 記入欄	世帯主番号		世帯の種類(居住地)		15歳以上		15歳未満	
	1	2	1	2	1	2	1	2
1氏名	あなたの世帯にふだん住んでいる15歳以上の人の氏名を書いてください。記入する人の関係については、第1面の説明を参考にしてください。		1	2	1	2	1	2
2世帯主との続き	世帯主の別にあたるかによって、第1面「世帯主」欄の「自家営業主」「無報酬者」などと記入してください。		1	2	1	2	1	2
3男女の別	男は「1」、女は「2」の番号をマルで囲んでください。		1男 2女	1男 2女	1男 2女	1男 2女	1男 2女	1男 2女
4出生の年月日	年を番号をマルで囲んでください。		昭和 年 月 日生	昭和 年 月 日生	昭和 年 月 日生	昭和 年 月 日生	昭和 年 月 日生	昭和 年 月 日生
5配偶の関係	結婚の有無に関係なく、あてはまる番号をマルで囲んでください。		1未婚 2有配偶 3死別	1未婚 2有配偶 3死別	1未婚 2有配偶 3死別	1未婚 2有配偶 3死別	1未婚 2有配偶 3死別	1未婚 2有配偶 3死別
6月来1週間に仕事をしたかどうかの別	月来1週間に少しでも仕事をしたか、仕事をしなかったか、仕事をしなかった人のうち、おもに仕事……おもに勤め先や自家営業などの仕事をしていた場合、または仕事を少しもなかった人のうち、仕事を休んでいた場合、仕事を探していた場合、通学……少しも仕事をしないで、おもに通学していた場合、家事……少しも仕事をしないで、自分の家で子どもを養育していた場合、その他(老齢者など)……1から7までのどれにもあてはまらない場合		1おもに仕事 2仕事を少しもなかった人のうち 3仕事を休んでいた人 4仕事を探していた人 5通学 6家事 7その他(老齢者など)	1おもに仕事 2仕事を少しもなかった人のうち 3仕事を休んでいた人 4仕事を探していた人 5通学 6家事 7その他(老齢者など)	1おもに仕事 2仕事を少しもなかった人のうち 3仕事を休んでいた人 4仕事を探していた人 5通学 6家事 7その他(老齢者など)	1おもに仕事 2仕事を少しもなかった人のうち 3仕事を休んでいた人 4仕事を探していた人 5通学 6家事 7その他(老齢者など)	1おもに仕事 2仕事を少しもなかった人のうち 3仕事を休んでいた人 4仕事を探していた人 5通学 6家事 7その他(老齢者など)	1おもに仕事 2仕事を少しもなかった人のうち 3仕事を休んでいた人 4仕事を探していた人 5通学 6家事 7その他(老齢者など)
6の2探している仕事について	おもに仕事……おもに勤め先や自家営業などの仕事をしていた人……1 仕事を少しもなかった人……2 仕事を休んでいた人……3 仕事を探していた人……4 通学……5 家事……6 その他(老齢者など)……7		1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
7月来1週間に仕事をした時間	本業・副業・内職・臨時の仕事などをした時間をすべて含めてください。(第2面のおおげ書き欄を参考にしてください。)		時間	時間	時間	時間	時間	時間
8従業上の地位	会社・団体・個人などや官公庁に属している人のうち、常務の人は「1」、臨時の人は「2」、無報酬の人は「3」、自家営業主・開業主・農家主・政治家・行政官に相当する人は「4」、自家営業主・開業主・農家主・政治家・行政官に相当する人は「5」、自家営業主・開業主・農家主・政治家・行政官に相当する人は「6」、自家営業主・開業主・農家主・政治家・行政官に相当する人は「7」		1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
9勤め先・業主などの名称	仕事をしている事業所・工場・店などの名称を書いてください。(記入例参照) また、その事業所・工場・店などが、個人経営の商店・工場や農家などの場合は「1」、個人経営の商店・工場や農家などの場合は「2」、個人経営の商店・工場や農家などの場合は「3」、個人経営の商店・工場や農家などの場合は「4」、個人経営の商店・工場や農家などの場合は「5」、個人経営の商店・工場や農家などの場合は「6」、個人経営の商店・工場や農家などの場合は「7」		1個人 2会社 3その他	1個人 2会社 3その他	1個人 2会社 3その他	1個人 2会社 3その他	1個人 2会社 3その他	1個人 2会社 3その他
10勤め先・業主などの事業の種類	仕事をしている事業所・工場・店などの事業の内容を詳しく書いてください。(記入例参照)							
11本人の仕事の種類	その事業所・工場・店などで本人がしている仕事の内容を詳しく書いてください。(記入例参照)							
12勤め先・業主などの企業全体の従業員数	個人経営の商店・工場や農家などがある場合は、それらも含めた企業全体の従業員数について書いてください。個人経営の商店・工場や農家などがある場合は、それらも含めた企業全体の従業員数について書いてください。個人経営の商店・工場や農家などがある場合は、それらも含めた企業全体の従業員数について書いてください。		1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9
13転職などの希望の有無	転職・転業を希望する、または、いまの仕事はほかの何かに仕事をしたいと思いませんか。転職・転業を希望する人は「1」、転職・転業を希望しない人は「2」、いまの仕事はほかの何かに仕事をしたいと思いませんか。転職・転業を希望する人は「1」、転職・転業を希望しない人は「2」、いまの仕事はほかの何かに仕事をしたいと思いませんか。転職・転業を希望する人は「1」、転職・転業を希望しない人は「2」		1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

記入上の注意(6欄-13欄)



労働力調査票 昭和年月分 総理府統計局

統計法による 指定統計第30号

(2か月目)

- 6 月末1週間に仕事をしたかどうかの別
7 月末1週間に仕事をした時間
8 従業上の地位
9 勤め先・業主などの名称
10 勤め先・業主などの事業の種類
11 本人の仕事の種類
12 勤め先・業主などの企業全体の従業員数
13 転職などの希望の有無

「仕事の内容」欄(8欄から12欄まで)に記入する仕事について
月末1週間に2つ以上の仕事をした人は一番長い時間した仕事について8欄から12欄までをいいます。
「仕事の内容」欄(8欄から12欄まで)に記入する仕事について
月末1週間に2つ以上の仕事をした人は一番長い時間した仕事について8欄から12欄までをいいます。

この調査は統計法にもとづいて行われ、統計をつくるためにだけ使われるものです。税金などの目的に使用されることはありません。
また、調査員をはじめ調査の関係者が、この調査票に書かれた事項を他に漏らすことは法律で厳しく禁じられていますから、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

お願い

先月の調査にご協力いただきありがとうございました。
引き続き今月の調査もよろしくご協力ください。

記入する前にお読みください

- 調査票にはあなたの世帯にふだん住んでいる人をもとに記入してください。
○ 世帯主の方は世帯員番号「1」の欄に記入してください。
○ 15才以上の世帯員が6人以上で1枚の調査票に記入できないときは、別の調査票を使用してください。
○ 調査票に記入するときは、別にお配りした記入例を参考にしてください。
○ 調査票の質問事項の記入がわかりましたら、内容をよく調べたうえ、第2面の世帯主氏名欄に氏名を記入し押印して調査員にお渡しください。
なお、電話があればその番号も記入してください。

- 7 月末1週間に仕事をした時間
8 従業上の地位
9 勤め先・業主などの名称
10 勤め先・業主などの事業の種類
11 本人の仕事の種類
12 勤め先・業主などの企業全体の従業員数
13 転職などの希望の有無

月末1週間(ただし、12月は20-26日)に仕事をした時間(第2面7欄)
についてのおぼえ書き欄
(この欄は第2面7欄に月1週間の時間数を記入するときのおぼえ書き欄として利用してください。日によって仕事をすると時間さまざまである人は、毎日の仕事をした時間をこの欄に記入するようにしてください。)

Table with columns for days of the week (1st to 7th) and time intervals (0-10, 10-20, 20-30, 30-40, 40-50, 50-60 minutes).

- 調査票にはあなたの世帯にふだん住んでいる人をもとに記入してください。
○ 世帯主の方は世帯員番号「1」の欄に記入してください。
○ 15才以上の世帯員が6人以上で1枚の調査票に記入できないときは、別の調査票を使用してください。

この調査は、15才以上の人について月末1週間(ただし、12月は20-26日)に仕事をしたかどうか、何時間仕事をしたか、どのような仕事をしたかなど、月末1週間のありのままの状況を記入していただきます。
たとえば、ふだん仕事をしない人でも、この1週間になんか臨時の仕事が少しでもあれば、その仕事について記入していただきます。また、ふだん会社勤務している人が、この1週間は勤め先を休んで、自家の農仕事を手伝えれば、その農仕事について記入していただきます。
もちろん、ふだんしている仕事をこの1週間にした人は、その仕事についてのこの1週間の状態を記入していただきます。

- 記入する欄
あなたの世帯で調査月の末日現在(ただし、12月は26日現在)

(A3判・セピア)

Main survey form titled '15才以上の人について記入する欄' (Section for those aged 15 and over). It includes sections for household information, employment status, and job details. A large 'SAMPLE' watermark is overlaid on the form.